

## 気分はプログラマー ～理科「私たちの生活と電気」～

本年度から教科書が変わり、新しい学習内容に取り組むことも多かった6年生。今回は理科「私たちの生活と電気」の単元の中で、「プログラミング」に挑戦しました。子どもたちは、タブレット端末と



「MESH」というプログラミング教材をフルに活用し、「人や環境にやさしいプログラム」を考えました。「どうすればむだなく電気を使えるか」、「誰もが使いやすいようにするためのプログラムは？」など自ら課題を見付け、意欲的に活動している姿が印象的で、将来私たちの生活を支える本物のプログラマーとして活躍する人が現れることを、期待せずにはいませんでした。



ボタンだけでなく、動きを感知するセンサーや温度・湿度の変化を感知するセンサーもあり、なかなか本格的です。

タブレット端末で視覚的にも分かりやすいプログラミングソフトのため、自然とペアでの学び合いも充実したものになっていきました。



こちらのペアはドアに振動を感知するセンサーを付けて、ドアが開閉する振動を感知すると明かりがつくプログラムをつくっていました。

